

北九州市 児童福祉施設等 第三者評価結果票

1 施設・事業所の概要

- | | |
|---------------|--------------------|
| (1) 事業者名(法人名) | 清滝保育所 |
| (2) 事業所名 | 社会福祉法人北九州市門司民生事業協会 |
| (3) 所在地 | 北九州市門司区清滝五丁目3番5号 |
| (4) 電話番号 | 093-321-7152 |

2 評価実施日

平成15年10月15日

3 評価実施者

北九州市(北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会)

「清滝保育所」は、平成17年4月1日付で「清滝保育園」と名称が変更されました。

4 評価結果

総合評価

保育所は屋上から関門海峡が一望できる風師山の斜面に位置し、通所には道が狭いという不便さがありますが、自然豊かで緑が多く残っています。保育所では、この恵まれた自然を生かし、裏山の空き地を利用して菜園活動を行うとともに、四季折々の草花や昆虫との触れあいを通して、探究心や想像力など豊かな感性を育てています。また、環境に優しいケナフを栽培して手作りはがきを作るなど、自然環境に配慮した取り組みも評価できます。

園庭は各年齢に応じた活動ができるように遊具コーナー(わくわくランド)が設置され、遊戯室や廊下、踊り場、屋上などを利用してコーナーを作るなど、子どもが活動しやすい環境作りにも配慮がなされています。できれば3歳未満児については、静かに休息したりくつろいだりできるコーナーの工夫が望まれます。

保育所の特徴としては、延長保育を実施するとともに、ボランティアの協力や保育士の特技を生かし、習字や剣道、和楽器を経験する機会を設けるなどの取り組みが行われています。また、地域住民や関係機関との連携については、市民福祉センターなどで太鼓や歌、遊戯などを発表したり、地域の年長者クラブや保育所と一緒に「清掃ボランティア」を行うなどの取り組みが行われ、評価できます。

給食では、子どもたちが栽培し収穫した野菜を食材として調理し、毎月1回クッキング活動を行うなど、食事を楽しむことや食べることへの意欲や関心を育てるよい取り組みがなされており評価できます。

保護者や地域の子育て家庭への情報提供は、園だよりや給食だよりのほか、写真を多く取り入れたホームページを開設するなど、分かりやすく伝えようとする工夫が見られ評価できます。できれば掲示物はもう少しポイントを整理して掲示するとよりよいものになると思われま。

配慮を要する事例に関しては、子ども総合センターなど専門機関との連携が図られ、職員会議などで協議・検討されていますが、ケース検討記録の工夫がなされると、より良いものになると思われま。

安全・衛生管理については事故や災害のマニュアルや、衛生チェックリストが整備され、不審者侵入防止に対する実地訓練を実施するなど、適切な対応が行われています。

評価対象ごとの評価（概要）

評価対象	評価結果
<p>子どもの発達援助 一人一人の子どもの状況に配慮した保育が展開されているか、保育にふさわしい環境が整っているかなどを評価したものです。</p>	<p>家庭や地域の実態が考慮された保育計画に基づき、子ども一人一人の発達状態や生活リズムを大切にされた保育が展開されるとともに、指導計画の作成・評価・反省も適切に行われています。今後、指導計画の作成に当たっては、全職員が参加することでクラス間の連携が図られ、より良いものになると思われます。</p> <p>保育に関する記録については継続的に記載や引継ぎが行われ、分類と整理がなされています。ケース検討については必要に応じ職員会議で行われていますが、検討の経過や結果などが分かるような記録の工夫が望まれます。</p> <p>健康管理や感染症の対応については、マニュアルが整備されるとともに、嘱託医（小児科）の協力のもと、健康相談や意見交換などの連携が図られています。給食では子どもたちが栽培し収穫した野菜を食材として調理するほか、毎月1回クッキング活動を行うなど、食事を楽しみ食することへの意欲や関心を育てるよい取り組みがなされており評価できます。</p> <p>園庭は各年齢に応じた活動ができるように遊具コーナー（わくわくランド）を設置するほか、手作りのガラガラおもちゃや散歩マップなどが用意され、木のぬくもりとともに温かい環境作りがなされています。また、限られた施設スペースの中で、遊戯室や廊下、踊り場、屋上などを利用してコーナーを作るなど、子どもが活動しやすい環境作りにも配慮がなされています。できれば3歳未満児については、静かに休息したりくつろいだりできるコーナーの工夫が望まれます。</p> <p>保育の内容では、裏山の空き地を借用して菜園活動が行われるとともに、四季折々の草花や昆虫との触れあいを通して、探究心や想像力など豊かな感性が育まれています。ケナフを栽培し手作りはがきを作るなど、自然環境に配慮した取り組みも評価できます。保育所の特徴として、ボランティアの協力や保育士の特技を生かし、習字や剣道など様々な経験ができるよう取り組みが行われています。</p> <p>乳児保育については、棚やアコーディオンカーテンなどを使ってスペースを仕切るなど、安全で快適な生活空間作りへの配慮が伺えます。延長保育は、利用者の増加と安全面への配慮から3歳以上児と未満児を別々に保育していますが、家庭的でくつろいだ雰囲気作りへの工夫が期待されます。</p>

<p>子育て支援</p> <p>子育てに関する保育所と保護者との相互理解や、地域における子育て支援の取り組みなどを評価したものです。</p>	<p>保護者との日常の情報交換は、個人ノートやクラスノート等を通して行われており、行事についての情報は、保育所だよりや写真の掲示等で随時提供されています。</p> <p>児童虐待が疑われるケースについては、子ども総合センターなど関係機関との連携が図られ、かかりつけ医と相談しながら対応されていますが、今後は記録の工夫が望まれます。</p> <p>地域における子育て支援については、未就園の親子に対して園庭開放日を設け、育児のポイントを伝えたり育児相談に応じたりするほか、絵本の読み方・選び方などが紹介されています。</p>
<p>地域住民や関係機関等との連携</p> <p>地域の最も身近な児童福祉施設としての役割を果たしているか、関係機関等との連携を図っているかなどを評価したものです。</p>	<p>地域の関係機関などから情報が収集され、必要な情報は掲示やプリント配布などを通して保護者に提供されています。地域や関係機関との連携では、市民福祉センター等で太鼓や歌、遊戯などを発表し、地域の住民に喜ばれています。</p> <p>門司区内の保育所とは「仲良し音楽祭」や「清掃ボランティア」を通して交流が図られていますが、小学校等とは現在連携が取られていないので、今後の取り組みが期待されます。</p> <p>実習生やボランティアなどの受け入れは積極的に行われており、特に中学生の職場体験については思春期の子どもの教育の場として地域に貢献していると思われまます。</p>
<p>運営管理</p> <p>保育に関する基本方針等が策定されているか、職員研修などの取り組みがなされているかなど、組織としての運営管理を評価したものです。</p>	<p>保育所の保育理念と基本方針が明文化され掲示されるとともに、保育所のしおりやホームページを通して保護者や地域住民、関係機関に周知が図られています。また、保育所運営状況についても園だよりや給食だよりのほか、写真を多く取り入れたホームページの活用など、分かりやすい情報提供の工夫が見られ評価できます。</p> <p>課題や苦情については職員会議で話し合いが行われていますが、職場内研修の更なる内容の充実や、検討内容や結果を記録に残すことが望まれます。</p> <p>職員研修は年間計画が作成され、研修受講後は職員会議の中で報告がなされるとともに、報告書にまとめられ閲覧できるようにされています。守秘義務の遵守については、園独自の職員倫理規定が作成され、職員に周知されています。</p> <p>安全・衛生管理については、事故や災害のマニュアル、衛生チェックリストが整備され、不審者侵入防止に対する実地訓練が実施されるなど、適切な対応が行われています。</p>